

講義

科目名：

遠方銀河・銀河団

講義主題：

広視野・多波長・高解像観測で探る銀河と銀河団の形成史

担当者：

小山佑世（ハワイ観測所）

概要：

現在の宇宙を見渡すと、そこには多種多様な銀河が無数に存在している。しかし個々の銀河の性質は決してランダムに振り分けられたものではなく、その銀河を取り巻く「環境」と密に関係していることが知られている。遠方宇宙の銀河団を調査することで、過去の宇宙で銀河が群れ集まる現場を直接捉え、宇宙の構造形成史と銀河進化史の関係を紐解くことができる。この講義では、遠方銀河団/原始銀河団の観測研究の成果を中心に、銀河の星形成史・形態進化史と銀河環境の関係について現状の理解を解説する。

達成目標：

- 宇宙史における銀河の星形成史および形態進化史について、その概観を理解する。
- 銀河団銀河の特徴を理解し、銀河を取り巻く環境が銀河進化に与える影響を考察する。
- 初期宇宙の(原始)銀河団探査の現状と今後の課題を理解する。

受講要件等：

特になし

履修上の注意：

特になし

授業計画：

- 銀河の多様性と銀河進化史の概観
- 銀河団と銀河：銀河進化の環境効果・銀河のエコロジー
- 遠方宇宙の銀河団探査手法と現状の理解
- すばる望遠鏡の次世代補償光学システム「ULTIMATE」の概要

参考文献：

特になし